

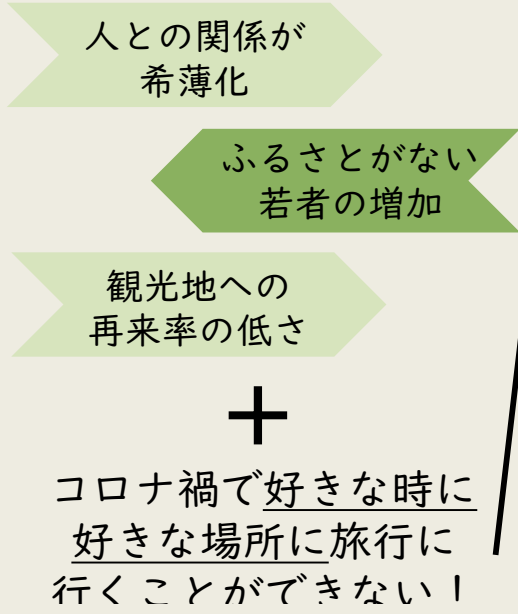
チーム名	キンモクセイ	大学・学部	明治大学・政治経済学部	持続可能な観光まちづくり ステージ
プラン名称	はたち旅行			
リーダー名	森颯一郎	テーマ	①来訪や交流を促進する、ニューノーマル時代を見据えた「観光まちづくり」	優秀賞 グローバルDMC賞
指導教職員名	奥山雅之			
メンバー名	白井総一郎、小日向莉果、佐藤萌			

はたち旅行

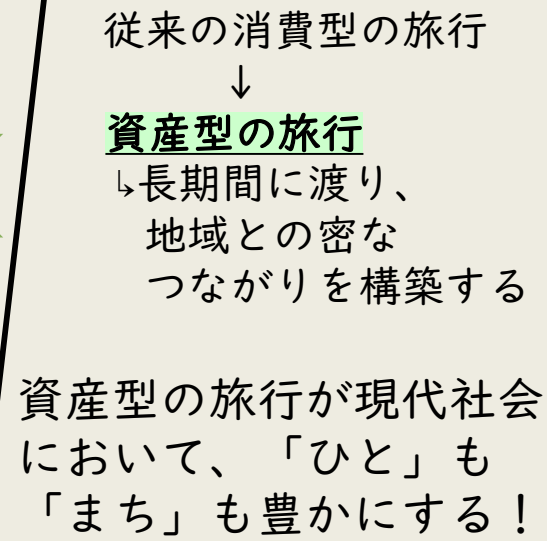
～地域とつながり、財産となる旅行～



現状の問題認識



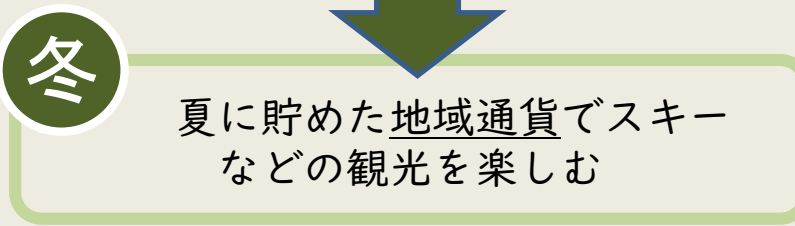
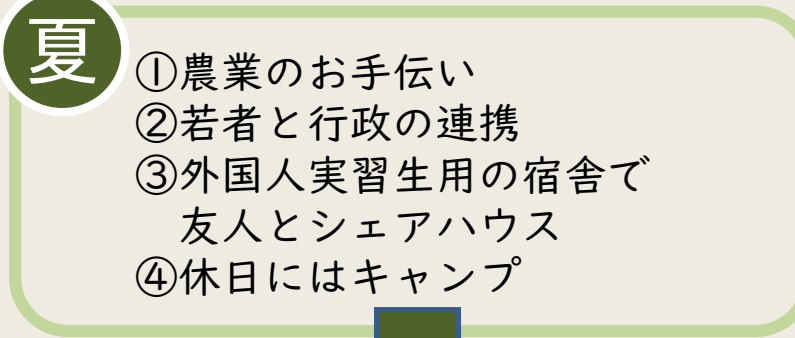
問題解決策



川上村Ver.

- ・レタスを代表に高原野菜が村の経済を支えている
 - ・外国人実習生が大きな担い手
- But** → コロナの影響で外国人実習生が減少

- ★国内の若者で労働力不足を補う
- ★若者の知恵を借りてまちづくり



<再来を促す施策>
自分たちで摘んだブドウでワインを製造
↓
熟成されたワインを古い友人と楽しむ機会を提供する
=川上村を第二の故郷に

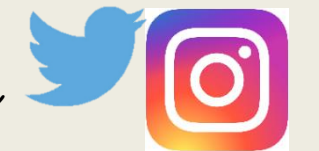
新規性

特定の節目に行く旅行の一つとして、**資産型の「はたち旅行」**を提案
→コロナ禍において落ち込んでいる観光業を盛り上げる！

アクションプラン

- ✓ ハッシュタグキャンペーン
- ✓ ガイドエッセイ作成

#はたち旅行



「はたち旅行」を日本の慣習に



ガイドエッセイの出版実績あり

実現効果

①受け入れる側＝地域

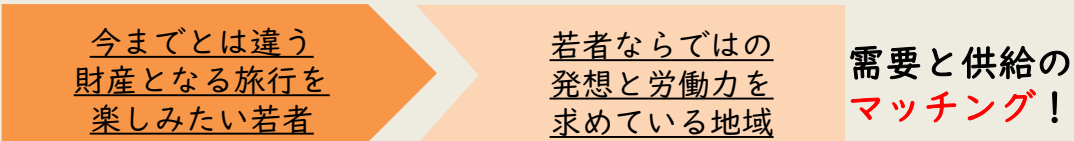
- ・経済効果
- ・移住、再来の促進
- ・若者ならではの視点を取り入れられる
- ・労働力不足が補われる

②訪れる側＝はたち

- ・はたちならではの思い出を作れる
- ・社会人を経験できる
- ・地域との繋がりができる (=第二の故郷)

プラン概要～はたち旅行～

《ターゲット》はたちになる若者



《「はたち旅行」の特徴》

- ①地域特有の「**はたらく**」を知る
- ②**自立**した生活を体験
- ③はたちを**一生の財産**に

仕事の報酬は**地域通貨**→地域の経済が活性化

全国で**4145億6800万円**の経済効果